

～夏休み自由研究～

アメリカザリガニ手作り捕獲罠 No.1 選手権 in 上尾丸山公園

岸 弘人

2024年の夏休みに埼玉県上尾市立東小学校に提出した自由研究をもとに発表を行います。

研究の理由：

私は上尾市、丸山公園の水辺再生ボランティア団体「水辺守」に所属しています。そこで、浅瀬でザリガニをもっと効率良く捕獲できる新しい罠があると良いな、という意見があり、そこから研究してみようという事になりました。

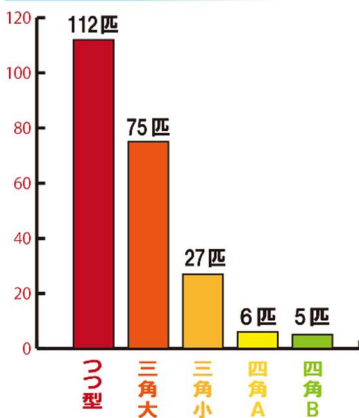
研究方法：

5種類の罠を夏休みの間（8月中）1カ月間、池に仕掛けて、3～5日おきに回収して、捕獲数、使いやすさ、制作時間、コストパフォーマンスなども考慮し、どの罠が総合的に一番良かったのかを決めました。

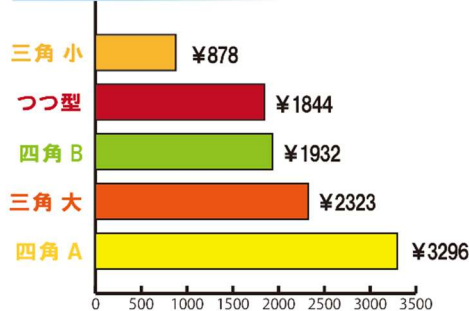
結果からあらたな改良のポイントがわかり、この研究を今後も続けていきたいと思いました。

結果

捕獲数（7回収した合計）



コストパフォーマンス



制作時間

- 1位 四角AB・つつ型…既製品なので0時間！
- 2位 三角小……1時間半
- 3位 三角大……2時間半…初めて作り、なれていなかった事もあり。

使いやすさ

- 1位 三角大……設置・取り出しやすさ・見つけやすさ◎
- 2位 三角小……小さくてやわらかい分、大よりは下。
- 3位 4位 同率 四角A&B……見つけにくい。
- 5位 つつ型……沢山捕れるが全部死ぬ、とても臭い。

総合評価！

1位（私の独断で）三角大！👑